

2021年1月5日

書類送付のご案内

多田 雅史 様



法人文書の送付について

標記の件につきまして、下記の書類を送付いたします。

ご査収のほど、よろしくお願いいたします。

【送付書類】

■法人文書（「医薬品情報第1号（平成29年度）」院内配布文書） 一式

国立研究開発法人

国立循環器病研究センター 広報係 木下由純

〒565-8565 大阪府吹田市岸部新町6番1号

TEL： 06-6170-1070（代表）

FAX： 06-6170-1424

関係各位

薬剤部長

医薬品情報第1号 (平成29年度)

平成29年4月12日に開催された薬事委員会において、次の事項が承認されましたのでお知らせいたします。新規試用採用医薬品は3品目、新規採用医薬品は7品目、削除医薬品は1品目です。

[新規試用採用医薬品]

No	薬品名	薬価	一般名	薬効	長期投与	会社名
1	ピラノ錠 20mg	¥79.70/錠	ピラスチン	アレルギー性疾患 治療剤	可	大鵬薬品
2	ボセンタン成人用 DS6.25%「モチダ」	¥2,045.40/g	ボセンタン 水和物	エンドセリン受容体 拮抗薬	可	持田
3	マリゼブ錠 25mg	¥1,015.30/ 錠	オマリグリプチン	持続性選択的 DPP-4 阻害剤	可	MSD

[新規採用医薬品]

No	薬品名	薬価	一般名	薬効	長期投与	会社名
1	ウブトラビ錠 0.2mg	¥1,407.90/錠	セレキシバグ	選択的プロスタサイクリン 受容体 (IP 受容体) 作動薬	平成29年 12月 より可	日本新薬
2	ウブトラビ錠 0.4mg	¥2,815.80/錠				
3	スピオルト レスピマツ 60 吸入	¥8,401.20/キット	チオトロピウム臭化物 水和物・オロダテ ロール塩酸塩	COPD 治療配合剤	可	日本 ベーリンガー
4	ビーフリード輸液	¥436.00/キット		ビタミンB1・糖・ 電解質・アミノ酸液	非該当	大塚工場
5	ビムパット錠 50mg	¥215.60/錠	ラコサミド	抗てんかん剤	平成29年 9月 より可	第一三共
6	ビムパット錠 100mg	¥352.00/錠				
7	プリズバインド 静注液 2.5g	¥199,924.00/瓶	イダルジスマブ (遺伝子組換え)	ダビガトラン特異的中和剤	非該当	日本 ベーリンガー

☆削除医薬品について

No	削除対象医薬品	薬効	同効薬	在庫数(2017.4時点)
1	ザイザル錠 5mg	レボセチリジン塩酸塩	ピラノ錠 20mg、塩酸エピナスチン錠 20mg「アメル」 オロパタジン塩酸塩 OD 錠 5mg「MEEK」 タリオン OD 錠 10mg、フェキソフェナジン塩酸塩錠 60mg「NP」	290 錠

*在庫の使用促進にご協力をお願い致します。

☆削除対象医薬品について

	削除対象医薬品	薬効	理由
内服	オドリック錠 1mg	ACE 阻害剤	使用量が少ないため
外用	スミスリンローション 5%	駆虫剤	使用量が少ないため

注射	注射用ピクシリンS100	複合ペニシリン系抗生物質製剤	使用量が少ないため
外用	ベストロン点眼用 0.5%	セフェム系抗生物質製剤	使用量が少ないため

*上記削除対象医薬品について異議がございましたら5月2日までに薬剤部薬務までご連絡下さい。

[新規採用検査試薬]

No	品名	用途	会社名
1	IMMUNO-TROL-Low コントロール細胞	リンパ球サブセットの精度管理用試薬	ベックマンコールター

☆適応外使用について

No	薬品名	一般名	薬効	適応外使用理由	使用人数
1	コルヒチン錠 0.5mg 「タカタ」	コルヒチン	痛風・家族性地中海熱治療剤		
2	ノイトロジン注 50μg	レノグラスチム (遺伝子組換え)	遺伝子組換えヒト G-CSF 製剤		

☆医薬品安全性情報報告書について

薬事委員会では、提出された医薬品安全性情報報告書を検討し、厚生労働省に報告しています。今回、検討した医薬品安全性情報報告書のうち、次の医薬品副作用について厚生労働省に報告することとなりましたのでお知らせいたします。

No	報告者	医薬品	副作用等の症状・異常所見
1		テイコプラニン点滴静注用 400mg 「NP」	アナフィラキシーショック

Drug Information News(300号、2017.03号)

1. DRUG SAFETY UPDATE (No.258)
2. その他

重要な添付文書改訂情報

一般名/採用薬品	改訂箇所・内容
アルプラゾラム コンスタン錠 ロフラゼブ酸エチル メイラックス錠 エソピクロン ルネスタ錠 エスタゾラム ユーロジン錠 クロキサゾラム セパゾン錠	<p>[重大な基本的注意] 追記もしくは一部改訂 「連用により薬物依存を生じることがあるので、漫然とした継続投与による長期使用を避けること。本剤の投与を継続する場合には、治療上の必要性を十分に検討すること。」</p> <p>[副作用] の「重大な副作用」 一部改訂 「依存性、離脱症状：連用により薬物依存を生じることがあるので、観察を十分に行い、用量及び使用期間に注意し慎重に投与すること。また、連用中に</p>

<p>クロルジアゼポキシド コントロール錠 ジアゼパム（経口剤、注射剤） セルシン錠・散 セルシンシロップ ホリゾン注射液 ゾルピデム酒石酸 ゾルピデム酒石酸塩 OD 錠「サワイ」 トリアゾラム トリアゾラム錠「EMEC」 トリクロホスナトリウム トリクロロールシロップ クロチアゼパム リーゼ錠 フルニトラゼパム（経口剤） サイレース錠 プロマゼパム（経口剤） レキソタン錠 プロチゾラム プロチゾラム OD 錠「テバ」 ペントバルビタールカルシウム ラボナ錠 リルマザホン塩酸塩水和物 塩酸リルマザホン錠「MEEK」 ロラゼパム ワイパックス錠 エチゾラム エチゾラム錠「SW」</p>	<p>おける投与量の急激な減少ないし投与の中止により、離脱症状があらわれることがあるので、投与を中止する場合には、徐々に減量するなど慎重に行うこと。」 「刺激興奮、錯乱」</p>
<p>ニトラゼパム ニトラゼパム錠「テバ」 フェノバルビタール（経口剤） フェノバルエリキシル フェノバルビタール散「マルイシ」</p>	<p>[重要な基本的注意] 一部改訂 「連用により薬物依存を生じることがあるので、抗てんかん剤として用いる場合以外は、漫然とした継続投与による長期使用を避けること。本剤の投与を継続する場合には、治療上の必要性を十分に検討すること。」 [副作用]の「重大な副作用」 一部改訂 「依存性:連用により薬物依存を生じることがある</p>

	<p>ので、観察を十分に行い、<u>用量及び使用期間に注意し慎重に投与すること。</u>また、連用中における投与量の急激な減少ないし投与の中止により、離脱症状があらわれることがあるので、投与を中止する場合には、徐々に減量するなど慎重に行うこと。」</p> <p>「刺激興奮、錯乱」</p>
<p>フェノバルビタール（注射剤） フェノバル注射液 フェノバルビタールナトリウム（注射剤） ノーベルバル静注用 抱水クロラール エスクレ坐剤 クロナゼパム ランドセン錠・細粒 ジアゼパム（坐剤） ダイアアップ坐剤</p>	<p>【副作用】の「重大な副作用」 一部改訂</p> <p>「依存性：連用により薬物依存を生じることがあるので、観察を十分に行い、<u>用量及び使用期間に注意し慎重に投与すること。</u>」</p>
<p>フルルビプロフェン（経口剤） フロベン錠・顆粒 フルルビプロフェンアキセチル ロピオン静注</p>	<p>【副作用】の「重大な副作用」 一部改訂</p> <p>「アナフィラキシー」</p>
<p>エポプロステノールナトリウム（小児の用法・用量を有する製剤） エポプロステノール静注用「ACT」</p>	<p>【重要な基本的注意】 一部改訂</p> <p>「本剤の投与に際しては、病状の変化への適切な対応が重要であるため、緊急時に十分措置できる医療施設並びに肺高血圧症及び心不全の治療に十分な知識と経験を有する医師（特に小児については、<u>小児肺動脈性肺高血圧症の治療に十分な知識と経験を有する医師</u>）のもとで、本剤の投与が適切と判断される症例にのみ行うこと。」</p>